

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
保育内容 環境		梨子 千代美	演習	1	後期
必修・選択	卒業要件				
	資格要件	幼稚園教諭2種免許必修 保育士資格必修			
学習目標	子どもを取り巻く環境の現状を踏まえた上で、幼稚園教育要領や保育所保育指針で示されている「環境を通しての教育」の理解を深める。また、子どもと様々な環境とのかかわりと領域「環境」の「内容」に示されている各項目に関連した保育内容を演習を交えながら具体的に理解することを目標とする。				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	子どもと環境	子どもにとっての環境の意味について			
2	領域「環境」	幼稚園教育要領、保育所保育指針における領域「環境」			
3	子どもの物とのかかわり	乳幼児期の身近な物とのかかわりの意味と特徴			
4	自然環境に関する保育内容①	ネイチャーゲームの実施と内容の検討			
5	自然環境に関する保育内容②	園外保育に適した場所の検討			
6	園生活と行事	伝統行事と行事の計画立案			
7	園生活と社会環境①	保護者との連携の在り方			
8	園生活と社会環境①	保護者を取り巻く環境と保護者の意識			
9	園生活と社会環境①	保護者との連携と地域社会			
10	園生活と社会環境①	保護者との連携と子育て支援			
11	子どもの遊び環境	子どもの遊び場と安全性			
12	小学校教育と領域「環境」①	数遊び・科学遊びの内容と小学校教育への接続			
13	小学校教育と領域「環境」②	自然遊びと小学校教育への接続			
14	子どもを取り巻く環境①	子どもを取り巻く環境の変化			
15	子どもを取り巻く環境②	子どもを取り巻く養育環境			
参 考 書	柴崎正行・若月芳浩編『最新保育講座⑨保育内容「環境」』ミネルヴァ書房 2009 三宅茂夫・大森雅人・爾寛明編著『保育内容「環境」論』ミネルヴァ書房 2009				
学習上の注意（自己学習、学外学習など）	受け身ではなく、積極的な態度で臨むこと。 自己学習・学外学習：幼児向けの園外保育に適した場所についての検討。				
評価の方法と時期	主に、授業最終日提出のレポート課題(70%)、発表・提出物(30%)により総合的に評価する。				